ハイブリッド式加湿器（家庭用）
［温風気化/気化式］

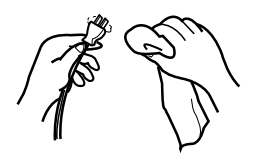
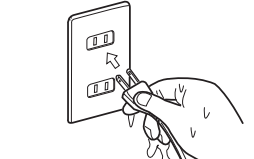
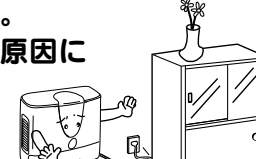
HD-5003
取扱説明書
＜保証書付＞裏表紙に付いています

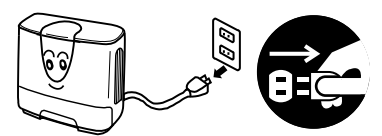
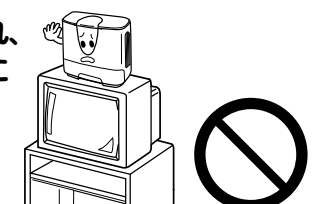
目　次

お買い上げいただき、ありがとうございます。
- お使いになる前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。
- 裏表紙の保証書は「お買い上げ日・販売店」などの記入をお確かめください。
- 取扱説明書はご使用になる方がいつでも取り出せる場所に、大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

この取扱説明書にある項目は、危険の程度によって次の2段階に区分しています。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

本文中のマークは、次の意味を表します。
（マークの中や周辺に具体的な内容が書かれています。）

	このマークは、してはいけない「禁止」を表しています。
	このマークは、必ず実行していただく「指示」を表しています。

⚠警告(WARNING)

分解・修理・改造の禁止
お客様個人による分解・修理・改造は絶対にしないでください。
感電や故障の原因になります。

水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。

ＡＣ100Ｖ、定格15Ａ以上のコンセントを単独で使用する
ＡＣ100Ｖ以外、または他の機器と併用すると火災・感電の原因になります。

本体に異物を入れない
吹出ルーバや吸気グリルにピンや針金などの異物を入れないでください。
感電やけがの原因になります。

異常時（水漏れ、コゲくさい臭いなど）は運転を停止して電源プラグを抜く
異常のまま使用しつづけると火災・感電の原因になります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない
やけど・けが・感電の原因になります。

運転停止直後（約1分間）は、ヒーター周辺に触れない
やけど・けが・感電の原因になります。

本体のお手入れに塩素系・酸性タイプの洗剤は使わない
有毒ガスが発生し、健康を害する原因になります。

お手入れする際は、電源プラグをコンセントから抜く
感電の原因になります。

⚠警告(WARNING)

電源プラグのお手入れをする
ときどき電源プラグを抜き、ほこりなどを除去してください。ほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む
電源プラグは根元まで確実に差し込み、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。
火災・感電の原因になります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電やけがの原因になります。

電源コードを傷めない
電源コードに無理な力を加えたり、重いものをのせたり、束ねたり、曲げたまま使用しないでください。
火災・感電の原因になります。

⚠注意(CAUTION)

使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く
けがやけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

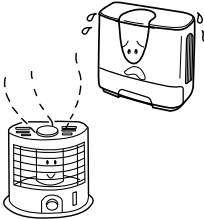
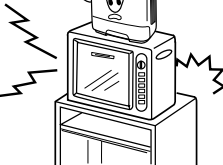
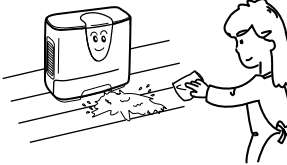
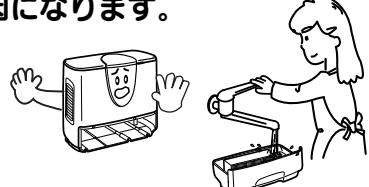
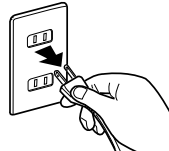
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く
火災・感電の原因になります。

加湿された風が家具・壁・カーテンなどに直接あたるところには置かない
しみが付いたり、変形するおそれがあります。

タンクの水は毎日新しい水道水と入れ替え、本体内部は常に清潔に保つよう定期的にお手入れする
お手入れせずに使用しつづけると、カビや雑菌が繁殖し悪臭の原因になります。
体質によっては、過敏に反応し健康を損なう原因になります。

暖房機・テレビなどの電化製品の上に置かない
転倒すると水がこぼれ、火災・感電の原因になります。

不安定な場所に置いたり、傾けて使用しない
水がこぼれ、火災･感電の原因になります。

吸気グリル・除菌プレフィルター・アレルバリアフィルターをはずしたまま使用しない
性能が発揮されず、故障の原因になります。

安全のために必ずお守りください

お願い(NOTICE)

吹出ルーバや吸気グリルをふさがない
吹出ルーバや吸気グリルをふさぐと変形や故障の原因になります。

直射日光のあたるところや暖房器具の上や近くに置かない
タンク内の空気が膨張し、水があふれたり、プラスチック部分が変形・変質するおそれがあります。

こまめにお手入れする
お手入れせずに使用しつづけると、本体内部に水アカなどが付着してとれにくくなり、誤動作や故障の原因になります。

電磁調理器やスピーカーの近くなど磁気の多いところには置かない
正常に作動しない場合があります。

製品下部や床を時々清掃する
水がこぼれたまま放置すると、床を腐食させるおそれがあります。

本体内部には直接水を入れない
トレイに直接水を入れたりしないでください。故障の原因になります。

使用しないときは水を捨てる
長期間使用しないときは、タンク・トレイ内の水を捨ててください。水を入れたまま放置すると、カビや雑菌が繁殖し悪臭の原因になります。

凍結のおそれがあるときは、タンクとトレイの水を捨てる
凍結したまま使用すると、故障の原因になります。

水道水以外は使用しない
40℃以上のお湯や化学薬品・芳香剤・汚れた水・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などを使用するとカビや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形や故障の原因になります。

長時間使用しないときは電源プラグを抜く
長時間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。
火災や予想しない事故の原因になります。

トレイ内の水を飲まない・飲ませない
体調不良の原因になります。

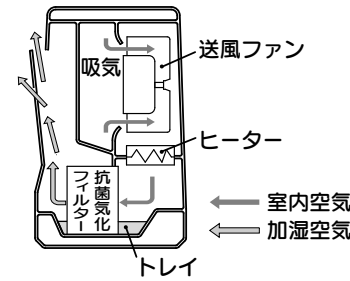
抗菌気化フィルターをはずしたまま使用しない
故障の原因になります。

湿度の高いところ（85%以上）では使用しない
故障の原因になります。

タンクを入れたまま移動しない
移動するときは、必ずタンクを取り出し、取手を持って、傾けないように静かに運んでください。水がこぼれて周囲を汚すおそれがあります。

特 長

1 ハイブリッド式（温風気化/気化式）

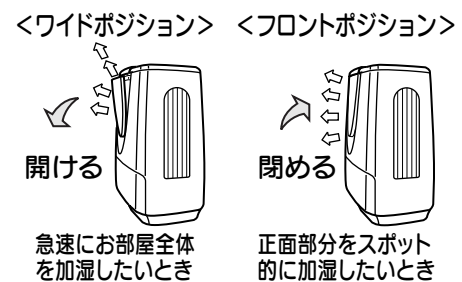
ハイブリッド式は水を含んだ抗菌気化フィルターに風をあてて加湿する「気化式」と温風をあてて加湿する「温風気化式」を組み合わせた方式です。湿度が低いときは「温風気化式」ですばやく加湿し、設定湿度に近づくと温風を使わない「気化式」に切り換え加湿量を調整します。

2 お好みにあわせて選べる吹出ルーバ

吹出ルーバの開閉により、急速にお部屋全体を加湿したり、主に正面部分をスポット的に加湿するなど、お好みにあわせて選べます。

<ワイドポジション>

急速にお部屋全体を加湿したいとき

<フロントポジション>

正面部分をスポット的に加湿したいとき

3 静音設計

運転音を抑えていますので、就寝時にも快適にご使用いただけます。

4 お好みにあわせて選べる運転モード

①自　動：お好みの湿度設定にあわせて急速に加湿したいときにおすすめします。
②省電力：消費電力を抑えて加湿したいときにおすすめします。
③静　音：運転音を抑えて加湿したいときにおすすめします。
④連　続：お部屋の湿度に関係なく、連続で加湿したいときにおすすめします。

5 湿度センサーによる自動運転

①お部屋の湿度を素早く感知し、湿度にあわせて自動的に加湿量を調節します。
②運転停止中でも湿度表示を行い、加湿するめやすをお知らせします。

6 トリプル除菌機能搭載

①除菌ボールパックがトレイ内の水を除菌し、きれいな水でお部屋を加湿します。
②アレルバリアフィルターと除菌プレフィルターがお部屋の空気から捕らえた雑菌・アレルゲンの繁殖や活動を抑えます。
③抗菌気化フィルターがトレイ内のカビ・雑菌の繁殖を抑えます。

7 蒸気や霧は見えません

抗菌気化フィルターに風をあてて湿った空気を送り出す加湿方式のため、スチームファン式や超音波式のように蒸気や霧は見えません。

加湿量について

室内の湿度や温度の条件により加湿量は変わります。

次の場合には加湿量が少なくなります。
○雨の日など、湿度が高いとき
○室内の温度が低いとき

各部のなまえ

外観図

正面

タンクカバー 7ページ 8ページ 14ページ

点 アレルバリアフィルター 13ページ
（消耗部品）

点 タンク 7ページ 8ページ 14ページ

点 除菌プレフィルター 13ページ
（消耗部品）

操作・表示部 6ページ

点 吸気グリル 13ページ

タンクキャップ 8ページ

ヒーター部 1ページ
（上部）

吹出ルーバ 4ページ 7ページ

点 抗菌気化フィルター
（消耗部品） 8ページ 14ページ

電源コード

点 除菌ボールパック
（消耗部品） 7ページ 14ページ

点 電源プラグ 8ページ

フロート 14ページ

点 トレイ 7ページ 14ページ

背面

湿度センサー 7ページ 9ページ

取手

水量確認窓 12ページ

運転中高温になる部分（ご注意ください）

点 点検・お手入れが必要な部分

操作・表示部

上面部

給水サイン（赤） 9ページ
○タンクの水がなくなると点滅

マイナスイオンサイン（緑） 9ページ
○マイナスイオン発生中に点灯

ハイブリッドサイン（緑） 9ページ
○加湿運転中に点灯
（温風気化式時のみ）

運転 入／切スイッチ 9ページ 10ページ
○運転の入・切を行う

チャイルドロックボタン 10ページ
○チャイルドロックを設定する

チャイルドロックランプ（緑）
○セットしたとき点灯 10ページ

切タイマーランプ（緑） 12ページ
○運転残り時間が点灯

切タイマーボタン 12ページ
○切タイマー時間を設定する

運転切換ボタン 11ページ
○運転モードの切換を行う

運転モードランプ（緑）、（オレンジ） 11ページ
○設定した運転モードが点灯

湿度設定ボタン 11ページ
○湿度を設定する

湿度設定ランプ（赤） 11ページ
○設定した湿度が点灯

前面部

現在湿度表示 9ページ 10ページ 12ページ
○現在のお部屋の湿度を１％刻みで表示

エラー表示 16ページ
○何らかの異常のときにエラー番号を表示

現在湿度表示の消しかた

運転停止中のみ現在湿度表示を消すことができます。運転中は消すことはできません。

○運転停止中に**湿度設定ボタン**を約3秒間押すと、**電子音**が鳴り現在湿度表示が消灯します。（ピッピッ）

○再度、運転停止中に**湿度設定ボタン**を約３秒間押すと、**電子音**が鳴り現在湿度表示が点灯します。（ピッ）

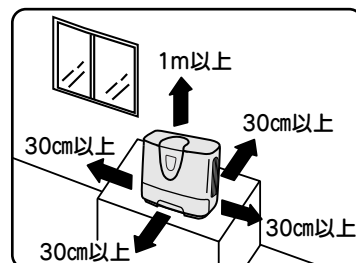
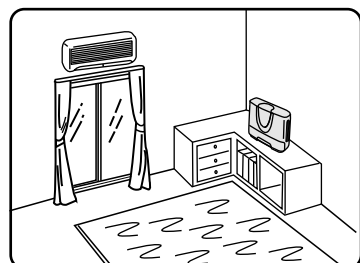
使用する場所・使用前の準備

効果的に加湿するために

設置場所

○直射日光やエアコン・暖房機の温風が当たらないところに設置してください。設置状況の影響により正しい湿度を表示しないことがあります。

○水平で丈夫な場所に設置してください。
○図の範囲内に物を置かないでください。

○カーテンなどが背面の湿度センサー部をふさがないように設置してください。

使用条件(室温と湿度)

○室内温度は0～40℃、湿度は20～85%で使用してください。

効果的に加湿していただくには

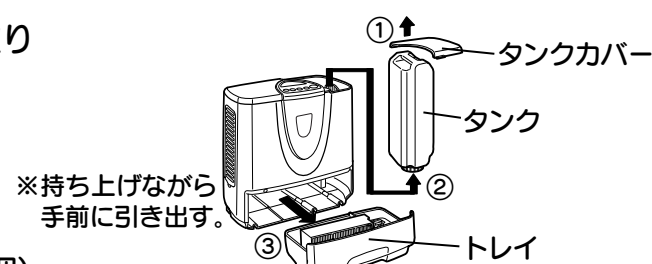
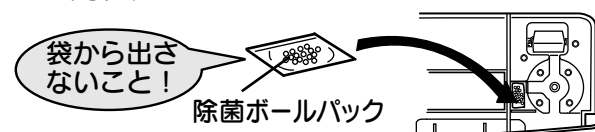
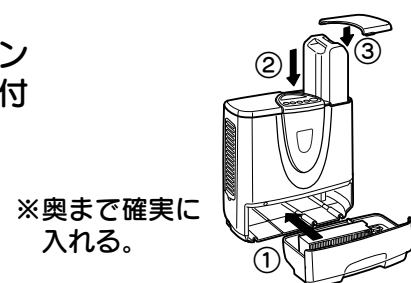
○急速にお部屋全体を加湿したいとき
・・・吹出ルーバを開け、「自動」運転モードにする。
○主に正面部分をスポット的に加湿したいとき
・・・吹出ルーバを閉める。

急速にお部屋全体を加湿したいとき

正面部分をスポット的に加湿したいとき

運転開始前の準備

除菌ボールパックをトレイに入れる(初めてご使用のとき)

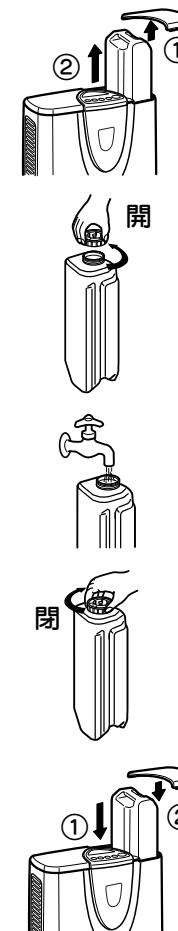
1 タンクカバーをはずし、タンクを取り出してからトレイを引き出す。

2 除菌ボールパック(パッキンの上に同梱)をトレイに入れる。

3 トレイを本体にセットしてから、タンクをセットし、タンクカバーを取り付ける。

タンクに給水する

1 タンクカバーをはずし、タンクを取り出す。

2 タンクキャップをはずす。
○はずしたタンクキャップにごみ・糸くず・ほこりなど付着しないように注意してください。

3 タンクを振り洗いしてから、水道水を口元までゆっくり給水する。

4 タンクキャップを確実に閉める。
○タンクについた水は完全に拭き取ってください。
○タンクキャップを下にしたとき水漏れがないことを確認してください。

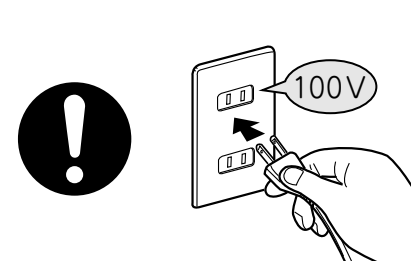
5 タンクをセットし、タンクカバーを取り付ける。

メモ

○タンクをセットして、初めてご使用のときに抗菌気化フィルターの顔料(オレンジ)が色落ちすることがありますが、異常ではありません。また、顔料は無害で人体には影響ありません。気になる方は抗菌気化フィルターを水洗いしてください。

お守りください

○40℃以上のお湯や汚れた水・化学薬品・芳香剤など使用しないでください。変形や故障の原因になります。
○ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などは入れないでください。カビや雑菌が繁殖しやすくなり故障の原因になります。

電源コードを接続する

電源プラグをコンセント(100V)に差し込む。

お守りください

○家庭用電源以外では使用しないでください。動作異常や予想しない事故の原因になります。
○200V電源には絶対に差し込まないでください。火災、感電、故障の原因になります。
○タコ足配線はしないでください。火災の原因になります。

ご使用前　使用する場所・使用前の準備

運転開始

運転を開始するとき

1 **運転 入/切スイッチを押す。**

運転停止中に

点灯

○運転を開始し、現在湿度を表示します。
○吹出ルーバよりマイナスイオンを放出します。

<加湿運転中の表示と動き>

	加湿方式	ハイブリッドサイン	マイナスイオン	送風ファン
加湿中	温風気化式	点灯	点灯	回転
	気化式	消灯	点灯	回転
加湿停止中		消灯	消灯	停止

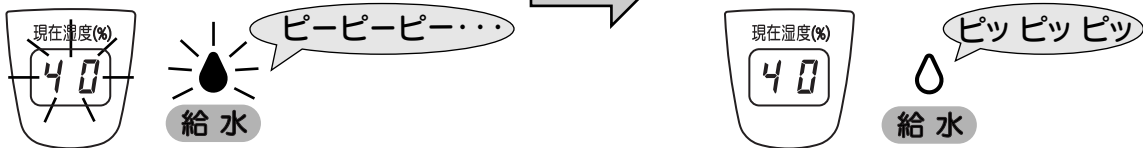
現在湿度表示について

湿度表示はめやすとしてお使いください。

○本体内部の湿度センサーで検知した湿度を表示します。(表示湿度は、30〜80%)
○電源プラグをコンセントに差し込んでから安定するまで約20分間かかります。また、急激な温度変化や設置状況などの影響により正しい湿度表示をしないことがあります。
○現在湿度表示と他の湿度計の表示は、加湿器の設置状況や湿度計の種類により、必ずしも一致しないことがあります。

給水の合図

○加湿運転中にタンクに水がなくなると自動的に運転を停止し、給水サインの点滅と10回のブザー音でお知らせします。同時に現在湿度表示も点滅します。

○タンクに水を入れ本体にセットしてください。1〜2分後、給水サインが消灯し、3回ブザー音が鳴り自動的に運転を再開します。

メモ

○タンクを入れてからトレイに水が満たされるまでに1〜2分かかります。
○初めてご使用のときは、吹出ルーバからヒーター(ニクロム線)が発熱した際に、防錆油の焼けるにおいがすることがありますが、人体には影響ありません。しばらくの間、お部屋の換気をしながらご使用ください。1時間ほどでおさまります。

運転停止・チャイルドロック

運転停止するとき

1 **運転 入/切スイッチを押す。**

運転中に

消灯

○現在湿度表示以外のランプが消灯します。(現在湿度表示を消すには‥‥6ページ)
○約70秒間送風後、停止します。

メモ

○本体が転倒したときは、「ピーピーピーピー」とブザー音が鳴り、運転を停止して、エラー表示"E1"が点滅します。このとき送風ファンは回りません。

お守りください

○運転を停止しても、運転停止後約70秒間は本体内を冷やすため送風ファンが回っていますので、電源プラグを抜かないでください。電源プラグを抜いて停止したり、運転停止後すぐに電源プラグを抜くと、故障の原因になります。

チャイルドロックの使いかた

小さいお子さまのいたずらや、運転誤動作を防止したいときにお使いください。
運転中、運転停止中どちらでもセットできます。
チャイルドロックボタンを押すとセット・解除ができます。

チャイルドロックをセットする

○チャイルドロックランプが点灯します。
(チャイルドロックの解除以外は、操作ができなくなります。)

チャイルドロックを解除する

○チャイルドロックランプが消灯します。

メモ

○電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは、チャイルドロックが解除されます。再度、セットし直してください。

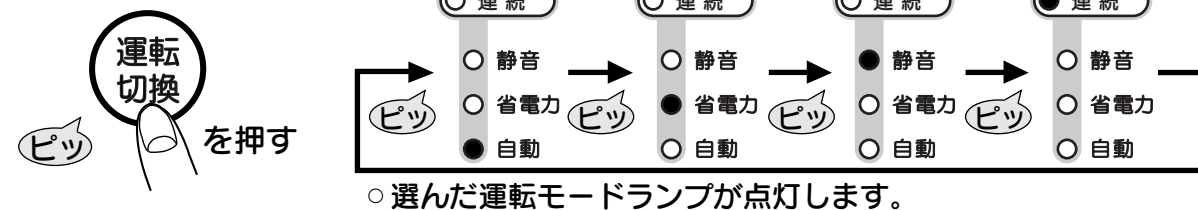
運転切換・湿度設定

運転切換のしかた

お好みの運転モードに設定してください

自　動：湿度設定にあわせて自動で加湿量を調整し、運転します。
省電力：消費電力を抑えながら自動で加湿量を調整し、運転します。
静　音：風量を弱めて自動で加湿量を調整し、運転します。
（「省電力」と「静音」運転モードは、最大加湿量が少なくなり、お部屋の広さ、条件によっては設定湿度に達するまでの時間が長くなることがあります。）
連　続：お部屋の湿度に関係なく、常に最大加湿で運転します。

1 **運転切換ボタン**を押すごとに運転モードが切り換わります。
加湿運転中に

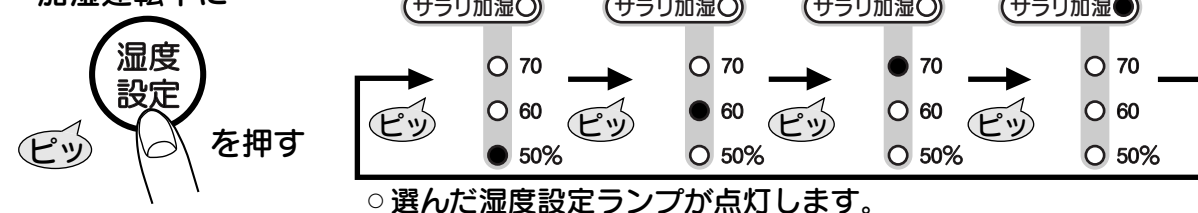
○選んだ運転モードランプが点灯します。

○初めてご使用のときや、電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは、「**自動**」運転モードになります。設定を変えたいときは再度、設定し直してください。

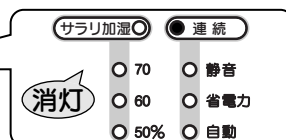
湿度設定のしかた

お好みの湿度に設定してください

サラリ加湿：お部屋の状況により、結露が発生しにくい湿度を自動的に設定します。
（50～65%の範囲で最適な湿度になります。）

湿度設定ボタンを押すごとに設定湿度が切り換わります。
加湿運転中に

○選んだ湿度設定ランプが点灯します。

※「**連続**」運転モードのときは湿度設定はできません。

メモ

○初めてご使用のときは、湿度設定は「**50%**」に設定されています。
○湿度設定を「**サラリ加湿**」にしても、お部屋の状況により、結露が発生する場合があります。結露が気になる方は、「**50%**」に設定してください。

運転切換・湿度設定　使用方法

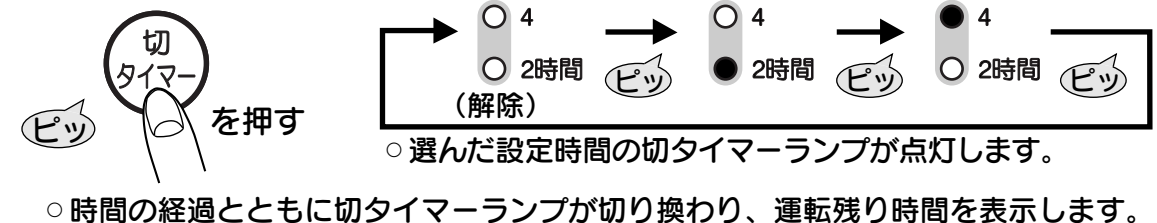
切タイマー運転

切タイマー運転のしかた

一定時間で運転を終わらせたいとき

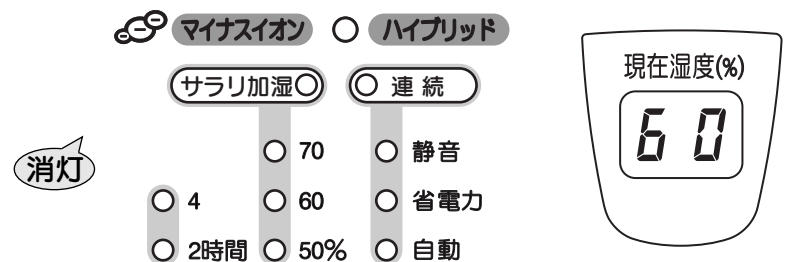
（４時間、２時間の設定ができます。）

1 **切タイマーボタン**を押すごとに設定時間が切り換わります。
運転中に

○選んだ設定時間の切タイマーランプが点灯します。

○時間の経過とともに切タイマーランプが切り換わり、運転残り時間を表示します。

2 設定時間が経過すると、自動的に運転を停止します。

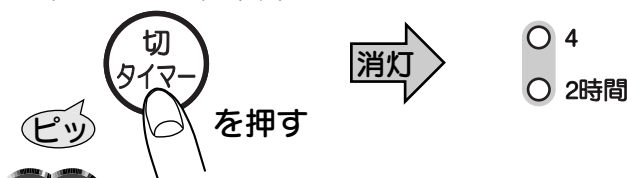
○現在湿度表示以外のランプが消灯します。（現在湿度表示を消すには‥‥ 6ページ）
○約70秒間送風後、停止します。

メモ

○設定後に切タイマー時間を変えたいときはもう１度 **1** を行ってください。新たに合わせた時間から切タイマーが作動します。
○切タイマー運転を設定する場合は、タンクの水量を確認してください。水量が少ないとタイマーが切れる前に水がなくなり、給水サインが点滅して運転を停止します。

切タイマー運転を解除するとき

1 **切タイマーボタン**を切タイマーランプが消灯（解除）するまで押す。
切タイマー運転中に

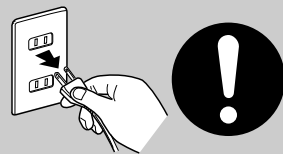
消灯
4
2時間

メモ

○切タイマー運転で停止したときは、**切タイマーボタン**を押しても運転は再開しませんので**運転 入/切スイッチ**を入れ直してください。

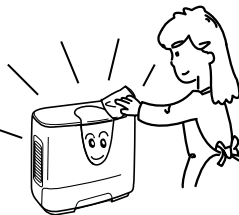
切タイマー運転　使用方法

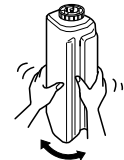
お手入れのしかた

お守りください

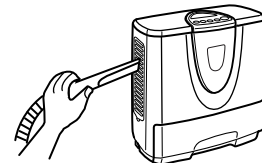
○点検・お手入れを行うときは、必ず運転を停止させ、送風ファンが停止したことを確認し、電源プラグを抜いて行ってください。
感電・発火・故障の原因になります。

ご使用のたびに

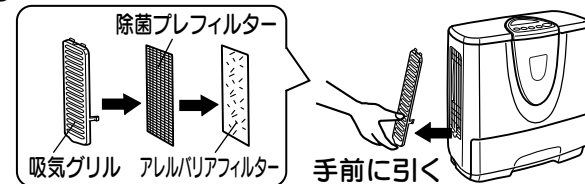
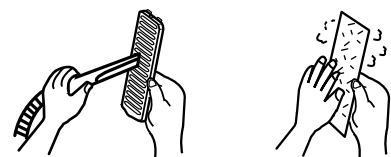
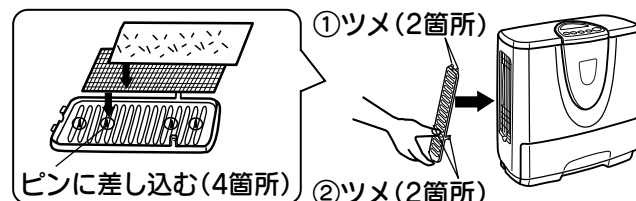
本体のごみやほこりを拭き取る

○柔らかい布でから拭きするか、水でうすめた中性洗剤をしみ込ませた布で拭いてください。
○変質や変色防止のため、ベンジン・シンナー・アルコール・アルカリ洗剤・漂白剤などは使用しないでください。また、化学ぞうきんを使用するときはその注意書に従ってください。

タンク内をきれいにする

○タンク内の水は、毎日新しい水道水と入れかえてください。
タンク内の水を捨て、きれいな水を少し入れ、振り洗いしてください。

週に１回程度

吸気グリルのお手入れをする

掃除機などで吸気グリルのほこりを取る。

吸気グリルの汚れがひどいときは

1. 吸気グリルをはずし、アレルバリアフィルター・除菌プレフィルターを取りはずす。
2. 吸気グリル・除菌プレフィルターは掃除機などでほこりを取る。アレルバリアフィルターは手でたたき、ほこりを取ってください。
※アレルバリアフィルターは掃除機を使用しないでください。
3. 除菌プレフィルター・アレルバリアフィルターの順に吸気グリルに取り付ける。その後、本体に取り付ける。
※①のツメを本体の穴に差し込んでから②のツメを差し込み、手で押す。

お守りください

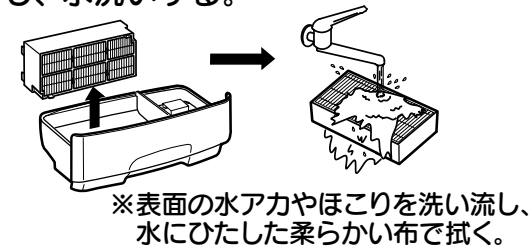
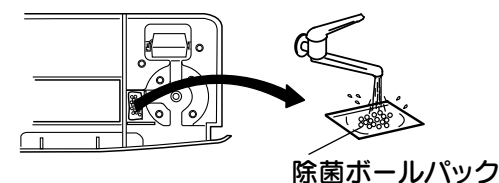
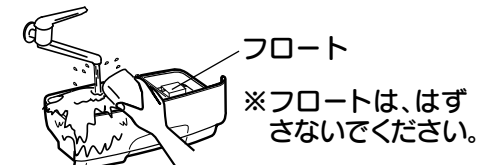
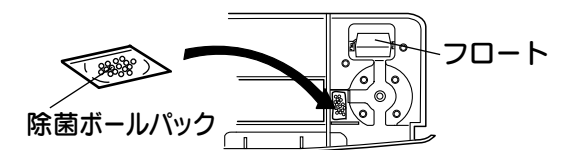
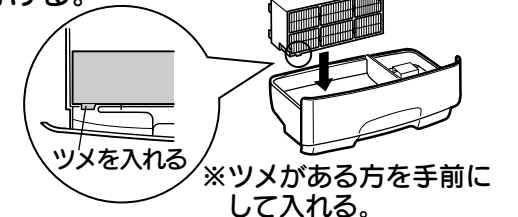
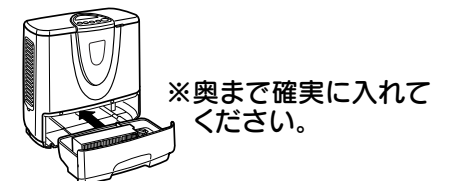
○吸気グリルの汚れがひどくなると加湿量が低下したり、送風音が大きくなる原因になりますので、こまめにお手入れしてください。

２週間に１回程度

抗菌気化フィルター・除菌ボールパック・トレイのお手入れをする

1 タンクカバーをはずし、タンクを取り出す。

2 トレイを引き出す。

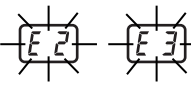
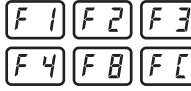
3 トレイから抗菌気化フィルターをはずし、水洗いする。

4 トレイから除菌ボールパックを取り出し、水洗いする。

5 トレイの水をすて、トレイをスポンジなどで水洗いする。

6 除菌ボールパックをトレイに入れる。

7 抗菌気化フィルターをトレイに取り付ける。

8 トレイを本体にセットする。

9 タンクを本体にセットし、タンクカバーを取り付ける。

メモ

○水アカが取れにくいときは、クエン酸を使い、下記の手順で洗浄してください。（クエン酸は薬局・薬店でお買い求めください。抗菌気化フィルターの洗浄は必ず別の容器で行ってください。）
①ぬるま湯(40℃以下)1.5Ｌに約10ｇを溶かす。(濃度が高いと部品破損の原因になります。)
②抗菌気化フィルターを約30分浸ける。(抗菌気化フィルターをはずしたまま使用しないでください。)
③新しい水でしっかりすすぎ洗いする。(クエン酸の成分が残ると、においの発生や故障の原因になります。)
※クエン酸は食品添加物で食品衛生上は無害ですが、幼児の手の届かないところで保管してください。

お守りください

○抗菌気化フィルターやトレイに水アカが付着します。水アカは水道水に含まれるミネラル分が気化せずに残ったものです。お手入れせずに使用しつづけると固まってとれにくくなり、加湿量の低下などの原因になりますので２週間に１回は必ずお手入れしてください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に

次の症状は故障ではありません。修理を依頼される前に１度ご確認ください。

症　状	原　因	処　置　方　法
給水サインと現在湿度表示が点滅している	タンクの水がなくなった。	タンクに給水してください。 8ページ
タンクに水が入っているのに給水サインが点滅する	本体が傾いている。	本体を水平な場所に設置してください。
	トレイが確実に本体に入っていない。	トレイを確実に本体に入れてください。 7ページ
	フロートがひっかかっている。	フロート周辺のごみを取り除いてください。 14ページ
蒸気が見えない	本製品は抗菌気化フィルターに風をあてて湿った空気を送り出す方式のため、蒸気や霧は見えません。	異常ではありません。 4ページ
運転しない	チャイルドロックがセットされている	チャイルドロックを解除する。 10ページ
	給水サインが点滅している。	タンクに給水してください。 8ページ
運転モードランプまたは、切タイマーランプが点灯しているのに加湿しない(風が出ない)	お部屋の湿度が設定した湿度以上になっているため、加湿を止めています。	異常ではありません。
風は出ているのに、タンクの水が減らないまたは、風の出が少ない	吸気グリルにほこりが付着している。	吸気グリルのお手入れをしてください。 13ページ
	抗菌気化フィルターに水アカやごみが付着している。	抗菌気化フィルターのお手入れをしてください。 14ページ
運転切換ができない 切タイマー運転ができない	給水サインが点滅している。	タンクに給水してください。 8ページ
湿度が上がらない	部屋が広すぎる。	適用床面積の範囲でお使いください。 18ページ
	「省電力」、「静音」運転モードになっている。	「自動」運転モードでお使いください。 11ページ
	窓や戸が開いている。	窓や戸を閉めてお使いください。
音がする	「ボコボコ」という音はタンクからトレイに水が供給されるとき、タンクの中に空気が入る音です。	異常ではありません。
	「ブーン」という音は送風ファンが動いている音です。	
においが出る	抗菌気化フィルター・吸気グリル・トレイが汚れている。	抗菌気化フィルター・吸気グリル・トレイのお手入れをしてください。 13ページ 14ページ
マイナスイオンが出ない・見えない	マイナスイオンは見えません。	マイナスイオンサインが点灯しているときは異常ではありません。
トレイ内の水がオレンジ色になっている	抗菌気化フィルターの顔料が色落ちしたものです。(初めて使用したときだけです。)	異常ではありません。また、人体には影響ありません。気になる方は抗菌気化フィルターを水洗いしてください。
加湿器の現在湿度表示と他の湿度計の表示が一致しない	現在湿度表示は、加湿器の設置状況や湿度計の種類により異なります。	設置場所をご確認ください。 7ページ 現在湿度表示は、めやすとしてお使いください。 9ページ

異常の原因と処置のしかた

次のようなエラー表示が現れたときは、適切な処置を行ってください。

表示部(エラー表示)	原　因	処　置　方　法
E1 点滅	本体を傾けたり、転倒したため自動停止した。 **(転倒自動停止装置が作動)**	水平な場所に設置し、こぼれた水を拭き、本体が乾いてから**運転入/切スイッチ**を押し直してください。 7ページ 10ページ
E2 E3 点滅	室温異常(０℃以下または40℃以上)になったため自動停止した。 **(室温異常自動停止装置が作動)**	設置方法を確かめ、**運転入/切スイッチ**を押し直してください。 7ページ
F1 F2 F3 F4 F8 FC 点灯	修理・点検が必要な故障です。	電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。 17ページ

処置を行っても直らないとき、上記以外のエラー表示がでたとき

故障が考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。
故障したまま使用しつづけると、予想しない事故が発生するおそれがあります。

消耗品の交換について

交換めやす

- ○抗菌気化フィルターは、１シーズン(約６カ月)をめやすに新しいフィルター(別売品)と交換してください。
  また、６カ月以内でも汚れや水アカが落ちなくなった場合は交換してください。
  交換せずに使用しつづけると、加湿量の低下や送風音が大きくなる原因になります。
- ○アレルバリアフィルター・除菌プレフィルター・除菌ボールパックは汚れや水アカが落ちなくなったら交換をおすすめします。 13ページ 14ページ
  交換せずに使用しつづけると、加湿量の低下や送風音が大きくなる原因になります。

保管と廃棄のしかた

保管するとき（長期間使用しないとき）

1. お手入れのあと、よく水を拭き取り、乾かす。
2. お買い上げ時の梱包箱に入れるか、ポリ袋などで包み、湿気の少ないところに保管する。

廃棄するとき

本体・消耗部品を廃棄するときは、各自治体の指示に従って廃棄してください。

消耗部品の材質
- ○抗菌気化フィルター･･･プラスチック(PE,PP)
- ○アレルバリアフィルター･･･プラスチック(PE)
- ○除菌プレフィルター･･･プラスチック(PP)
- ○除菌ボールパック････袋:プラスチック(PP)
  ボール:セラミック

保証とアフターサービス

保証について

●**保証書(裏表紙に付いています)** 裏表紙
販売店で必要事項を記入してお渡ししますので、記入内容をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

●**保証期間**
保証期間は、お買い上げ日から本体3年間です。なお、保証期間中でも消耗部品(抗菌気化フィルター・アレルバリアフィルター・除菌プレフィルター・除菌ボールパック)の取り替えなど有料となることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品について

○補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
○本加湿器の補修用性能部品は、製造打切り後6年保有しています。

修理を依頼するときは

○「故障かな？と思ったら」に従ってお調べください。15ページ 16ページ
○処置を行っても直らないときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご相談ください。 その際は、次の事項をご連絡ください。

品　　　名：ダイニチ加湿器
型　　　名：HD－5003
お買い上げ日：保証書に記載
症　　　状：エラー表示など、できるだけ詳しく

●**保証期間中**
修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

●**保証期間が過ぎているとき**
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料修理させていただきます。

●**修理料金**
技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。

ご不明な点に関するご相談

○使用方法がよくわからない
○お手入れ方法がよくわからない
○異常時の対処方法がわからない
○ご転居等で近くに修理してくれるお店がわからない

アフターサービスご相談窓口(**通話料無料**)
TEL 0120-468-110
FAX 0120-468-220

受付時間　(11月～ 1月)　9:00～19:00（土は～17:00まで、日・祝日・年末年始は休み）
　　　　　(2月～10月)　9:00～12:00、13:00～17:00　　　　　（土・日・祝日は休み）

定期点検のおすすめ

長期間ご使用になりますと機器の点検が必要となります。シーズン終了後などにお買い上げ販売店などに点検依頼をおすすめします。（有料）

愛情点検　長年ご使用の加湿器の点検を！

こんな症状はありませんか
・水漏れする
・本体が異常に熱い
・電源コードに触れると通電したり、しなかったりする
・運転中に異常な音がする
・その他の異常や故障がある

▶ ご使用中止
故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

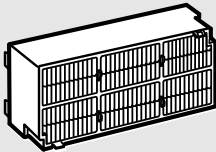
仕　様

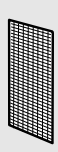
型名		HD－5003			
電源電圧及び周波数		AC100 V　50/60 Hz			
加湿運転		自　動	省電力	静　音	連　続
消費電力（最大）		339/323 W	139/123 W	215/216 W	339/323 W
加湿量（最大）※1		500 mL/h	310 mL/h	340 mL/h	500 mL/h
運転音	最大	36 dB	36 dB	29 dB	36 dB
	最小※2	15 dB	15 dB	15 dB	―
タンク容量		4.0 L			
適用床面積	木造和室	14 m²(8.5畳)			
	プレハブ洋室	23 m²(14 畳)			
外形寸法（高×幅×奥）		374.5 mm×376 mm×188 mm			
質量		約4.2 kg			
電源コードの長さ		2.0 m			
安全装置		転倒自動停止装置、室温異常自動停止装置			
付属品		除菌ボールパック			

※1 加湿量は室温20℃・湿度30%の場合です。
※2 最小運転音は50%設定時の場合です。

部品の注文について

消耗部品は、お買い上げの販売店にご注文ください。その際は型名、部品名、商品コードをはっきりとお伝えください。

消耗部品 <価格は予告なく変更することがあります。>

抗菌気化フィルター
1,680円
(本体価格 1,600円)
商品コード:H060500

アレルバリアフィルター
525円
(本体価格 500円)
商品コード:H060305

除菌プレフィルター
472円
(本体価格 450円)
商品コード:H060306

除菌ボールパック
630円
(本体価格 600円)
商品コード:H020200

加湿器保証書

型名	*HD-5003*	製造番号	
お客様	お名前　様 ご住所　〒 電話番号　(　　)　ー		
お買い上げ日	販売店住所・店名		
年　月　日			
保証期間(お買い上げ日から)			
本体3年間			

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から左記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

お客様へお願い
お手数ですが、お名前、ご住所、電話番号をわかりやすくご記入ください。

ご販売店様へ
お買い上げ日、製造番号、貴店名、住所、電話番号を必ず記入し、(記入のない場合は無効になります)本書をお客様へお渡しください。

修理メモ

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店が無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、
   お持込み 商品と本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店に依頼してください。
   出張修理 お買い上げの販売店にご依頼の上、本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、弊社へご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   (ロ) お買い上げ後の持ち運びの際の落下等による故障及び損傷
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数)、ほこりなどによる故障及び損傷
   (ニ) 消耗部品（抗菌気化フィルター、アレルバリアフィルター、除菌プレフィルター、除菌ボールパック）の取り替え
   (ホ) 定期点検の費用
   (ヘ) 一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷
   (ト) 本書の提示がない場合
   (チ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または弊社にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書（17ページ）をご覧ください。

ダイニチ工業株式会社
新潟市北田中780−6
TEL 025−362−1101(代)
アフターサービスご相談窓口 ☎0120−468−110

営業所	郵便番号	住所	電話
東京営業所	〒101-0021	千代田区外神田2−13−7 ダイニチ神田ビル	☎03(3258)3841㈹
大阪営業所	〒564-0044	大阪府吹田市南金田2−6−6	☎06(6330)1431㈹
仙台営業所	〒984-8651	仙台市若林区卸町3−1−15	☎022(235)8621㈹
新潟営業所	〒950-1295	新潟市北田中780−6	☎025(362)1140㈹
高崎営業所	〒370-0043	群馬県高崎市高関町345	☎027(328)0501㈹
宇都宮営業所	〒320-0838	宇都宮市吉野2−1−12	☎028(636)9411㈹
名古屋営業所	〒461-0040	名古屋市東区矢田1−3−33 第一生命ビル	☎052(721)6677㈹
広島営業所	〒731-0137	広島市安佐南区山本1−4−25	☎082(875)8851㈹
福岡営業所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南2−4−11 シティーコート中陽	☎092(474)0731㈹

〒950-1295 新潟市北田中780−6
ホームページ　http://www.dainichi-net.co.jp/

HD−5003・05・07・※,000・1